

平成 1 5 年度

総合技術管理部門

Ⅱ- 1- 1（経済）

QC7 つ道具として使われるもので、次に説明する道具は①～⑤のうちどれか。

「不良や欠陥などを項目別に層別して出現頻度を大きさの順に並べるとともに、累積和を示した図」

- ①PERT 図 ②特性要因図 ③ヒストグラム
- ④パレート図 ⑤チェックリスト

正解 ④

④が該当。

Ⅱ- 1- 2（経済）

設備保全に関する次の文章は、①～⑤のどの用語の説明か。

「設備の劣化傾向を設備診断によって管理し保全の時期や修理方法を決める方式」

- ①定期保全 ②日常保全 ③予防保全
- ④改良保全 ⑤予知保全

正解 ⑤

⑤予知保全

Ⅱ- 1- 3（経済）

生産者は、製品の購入者が製品の欠陥により身体的・財産的損失を被らないように努めなければならない。以下の項目は、製造物責任を果たすための活動であるが、それに該当しないものはどれか。

- ①消費者の思いがけない使用を想定した安全性評価
- ②消費者の誤った使い方への警告表示や、わかり易い取り扱い説明書の整備
- ③消費者がリサイクルし易くするための材料名の表示
- ④製品安全にかかわる事故予測や故障メカニズムの解析
- ⑤製品が使われる環境や使われ方の検討・予測

正解 ③

③該当しない。③の記述に該当する。

①②④⑤該当する。

Ⅱ- 1- 4 (経済)

設備管理について説明した以下の文章で最もふさわしくない表現はどれか。

- ①設備管理では、企業の生産性を高めることが重要である。
- ②設備管理では、経済性を技術的活動より常に優先させることが重要である。
- ③設備管理では、設備が故障しないように常に信頼性を高めることが重要である。
- ④設備管理では、故障した時の修理が短時間でできる保全性を常に保つことが重要である。
- ⑤設備管理では、出来るだけ少ない費用で信頼性や保全性が確保されるよう経済性を考えることが重要である。

正解 ②

②ふさわしくない。経済性の追求はもちろん必要であるが、安全面や環境面についても十分配慮することが重要である。

①③④⑤ふさわしい。

Ⅱ- 1- 5 (経済)

ファクトリーオートメーション (FA) とオフィスオートメーション (OA) を比較した次の文章のうち、間違った説明はどれか。

- ①FA は一般的に、生産の多様化、生産組織の変化に対応しようとする。OA は一般に、仕事の変化、意思決定の変化に対応しようとする。
- ②FA は一般的に、工業生産の自動化・無人化を目的とする。OA は一般に、事務作業・機能の自動化を目的とする。
- ③FA は通常、有形の物を対象とする。OA は通常、情報を対象とする。
- ④FA は一般に管理部門に適用される。OA は一般に、生産部門に適用される。
- ⑤FA のハードウェアとしては NC 工作機、CAD/CAM などがある。OA のハードウェアとしては画像入力装置、ワープロなどがある。

正解 ④

④誤り。FA は生産部門に適用される。OA は管理部門に適用される。

①②③⑤記述のとおり。

Ⅱ- 1- 6（経済）

次の中で ISO9000:2000 における「品質の定義」に最も近いと思われるものはどれか。

- ①品質は、規格との適合の程度
- ②品質は、品物またはサービスが使用目的を満たしているかどうかを決定するための評価の対象となる固有の性質・性能の全体
- ③品質は、使用者に与える損失の程度
- ④品質は、顧客の満足度
- ⑤品質は、本来備わっている特性の集まりが要求事項を満たす程度

正解 ⑤

⑤品質の定義は、「本来備わっている特性の集まりが要求事項を満たす程度」となっている。

①②③④誤り。

Ⅱ- 1- 7（経済）

次の PERT についての説明文の中の（ア）と（イ）に入る言葉の組合せで、適当と思われるものを①～⑤の中から選べ。

「PERT は、プロジェクトの作業一覧、各作業の所要時間、各作業の（ア）を入力とし、プロジェクト全体の最短の時間を仕上げるために、各作業の開始すべき時刻を求める日程計画法である。そこでは、（イ）がゼロである作業からなるクリティカルパスが重要で、このパス上の作業については特にしっかりとした日程管理が必要である。」

- | | （ア） | （イ） |
|---|------|-----------------|
| ① | 並行作業 | 追加費用 |
| ② | 先行作業 | 自由余裕時間（フリーフロート） |
| ③ | 先行作業 | 総余裕時間（トータルフロート） |
| ④ | 並行作業 | 自由余裕時間（フリーフロート） |
| ⑤ | 並行作業 | 短縮可能性 |

正解 ③

PERTとは、建設工事という「ネットワーク工程表」のことであり、クリティカル

パス（最長経路）では、先行作業から次の作業までの当該作業のアクティビティが「0」となる。

Ⅱ- 1- 8（経済）

シミュレーションに関する以下の説明のうち、適切でないものはどれか。

- ①シミュレーションは対象とするシステムの挙動として主としてコンピュータ上で模倣するための手法である。
- ②シミュレーションは数学的ないしは理論的なモデルに基づいて行われる。
- ③乱数を用いたシミュレーションでは、結果の解釈に統計的考察が必要である。
- ④確定的な数値を用いたシミュレーションを一般にモンテカルロシミュレーションと呼ぶ。
- ⑤シミュレーションの結果の妥当性は慎重に検討する必要がある。

正解 ④

- ④適切でない。モンテカルロシミュレーションとは、乱数を用いたシミュレーションをいう。
- ①②③⑤適切。

Ⅱ- 1- 9（人的）

リーダーがその集団の協働を促進するため、構成員に影響を与える影響力の源泉として最もふさわしくないものは次のうちどれか。

- ①幅広い情報・知識・経験、優れた実績
- ②好ましい対人関係、共感を生む表現力・対話力
- ③構成員のどんな異論に対しても自分の考えを貫徹する姿勢
- ④必要な諸資源を集めることができるネットワーク
- ⑤高い評判、組織から公式に与えられた権限

正解 ③

- ③ふさわしくない。異論に対して自分の意見を貫徹するのではなく、傾聴しなければならない。
- ①②④⑤ふさわしい。

Ⅱ- 1- 1 0（人的）

企業等の組織は技術的組織と人的組織の二面性があり、さらに人的組織には公式組織と非公式組織とがある。この非公式組織に関する記述として最も適切でないものは次のうちどれか。

- ①従業員がどの程度働き、どの程度規律を守るかなどは非公式組織内で決まることが多い。
- ②非公式組織は1つの単位となって同じ働きをするので、それがパワーの源泉となる。
- ③従業員が非公式組織に受け入れられなければ、その人は職場で気持ちよく働くことが出来ない。
- ④職場での真似の対象や刺激の源泉は、非公式組織内の尊敬できる人、互いに切磋琢磨しあう人であることが多い。
- ⑤組織管理者側は、非公式組織の活動に対し一切関与してはならない。

正解 ⑤

- ⑤適切でない。組織管理者は、ボランティア活動や懇親などの非公式活動に関与することにより、組織の人間関係を高める必要がある。
- ①②③④適切。

Ⅱ- 1- 1 1（人的）

労働関係法のうち、次を目的とする法律は①～⑤のうちどれか。

「労働者が使用者との交渉において対等の立場に立つことを促進することにより労働者の地位を向上させること、労働者がその労働条件について交渉するために自ら代表者を選出することその他の団体行動を行うために自主的に労働組合を組織し、団結することを擁護すること並びに使用者と労働者との関係を規制する労働協約を締結するための団体交渉をすること及びその手続を助成すること」

- ①労働基準法 ②労働安全衛生法 ③労働組合法
- ④地方公営企業労働関係法 ⑤労働関係調整法

正解 ③

- ③労働組合法の目的である。

Ⅱ- 1- 1 2 (人的)

次の労働基準法についての説明文の中の(ア)および(イ)に入る正しい組合せは①～⑤のうちどれか。

「労働基準法では、使用者が時間外又は休日に労働させた場合においては、通常の労働時間又は労働日の賃金の(ア)以上(イ)以下の範囲内で、政令の定める率以上の率で計算した割増賃金を支払わなければならないことが規定されている。」

- | (ア) | (イ) |
|-------|-----|
| ①二割五分 | 四割 |
| ②二割五分 | 五割 |
| ③二割五分 | 六割 |
| ④三割五分 | 五割 |
| ⑤三割五分 | 六割 |

正解 ②

Ⅱ- 1- 1 3 (人的)

労使紛争において、「あっせん」、「調停」、「仲裁」という3段階の争議調整を行う機関は、次のうちどれか。

- | | | |
|--------|----------|----------|
| ①裁判所 | ②労働基準監督署 | ③都道府県労働局 |
| ④労働委員会 | ⑤職業安定所 | |

正解 ④

- ④労働委員会は、労働争議の調整(あっせん、調停、仲裁)、不当労働行為事件の審査および労働組合の資格審査を実施する。

Ⅱ- 1- 1 4 (人的)

日本企業の代表的な「組織文化の型」に関する次の説明は①～⑤のどの例かはどれか。

「変化に対しては消極的で、皆の知恵を集めながら協働を行う」

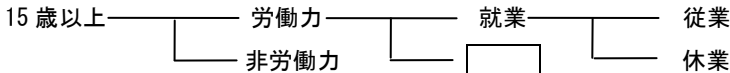
- | | | |
|-----------|-----------|--------|
| ①チャレンジャー型 | ②リーダー型 | ③ガリバー型 |
| ④トップ主導型 | ⑤イノベーション型 | |

正解 ③

- ③ガリバー型が、「変化に対しては消極的で、皆の知恵を集めながら協働を行う」組織文化の型である。
- ①チャレンジャー型：変化に対して極めて肯定的で、変化をチャンスとして受け止め積極的にイノベーションを引き起こそうとするタイプ。
- ②リーダー型：チャレンジャー型に近いが、変化に対して比較的肯定的な考えを持つ。エレクトロニクス産業に多い。
- ④トップ主導型：変化に対して肯定的で、トップの号令のもと、皆の知恵を集めて対応を図る。
- ⑤イノベーション型：この型名はないが、イノベーションとは「革新」、「技術革新」の意であり、チャレンジャーと同様のタイプと考えられる。

Ⅱ- 1- 1 5（人的）

次に示す労働力の体系の□に入る用語として①～⑤のうち最も適切なものはどれか。



- ①完全失業者 ②雇用者 ③自発的失業者
- ④求職意欲喪失者 ⑤非自発的失業者

正解 ①

Ⅱ- 1- 1 6（人的）

従業員の労働意欲を引き出すため、組織として与えられるインセンティブに関する次の記述のうち、最も適切でないものはどれか。

- ①物質的インセンティブ：モノ・カネによる物質的な欲求を満たす方法
- ②評価的インセンティブ：組織内での行動を何らかの形で評価する方法
- ③人的インセンティブ：上司等の人間的魅力、居心地の良さ、グループへの所属意識向上による方法
- ④理念的インセンティブ：組織の思想や価値観を達成意欲の源泉とする方法
- ⑤自己実現インセンティブ：各個人が自らの欲求に従い、目標を持ち努力している

く方法

正解 ⑤

⑤適切でない。

Ⅱ- 1- 17 (情報)

インターネットで、電子メールやホームページを利用する場合に、安全性を確保するための方法として、ふさわしくないものは次のうちどれか。

- ①略号化 ②パスワード ③ファイアウォール
- ④クラッキング ⑤ワクチン

正解 ④

④ふさわしくない。クラッキングとは、「他人のコンピュータのデータやプログラムを盗み見たり、改ざんや破壊などを行なったりする行為」をいう。

Ⅱ- 1- 18 (情報)

次の中から情報セキュリティ対策として適当でないものはどれか。

- ①第三者に情報が漏れないようにアクセス権をコントロールする。
- ②なりすましにより第三者がシステムを利用することを防ぐ。
- ③システム利用に関する各種ログデータを適切に保存、管理する。
- ④提供する情報の身元が正当であることを保証する。
- ⑤提供する情報内容の正確さを保証する。

正解 ⑤

⑤適当でない。情報の正確さとセキュリティは無関係である。

Ⅱ- 1- 19 (情報)

次のうち、インターネットビジネスに関連する用語の説明として適切でないものはどれか。

- ①インターネット上で商品の売買を行うことが可能なサイトのことをインターネットショップという。
- ②インターネット上で商品の売買を行う商店を集めたサイトのことを電子モー

ルという。

- ③本店と支店を専用通信回線で結び業務の効率化を図っている銀行をネットバンクという。
- ④金銭的な価値を電子情報化し、ネットワーク上で決済するために使用される仮想的なお金のことを電子マネーという。
- ⑤電子商取引において電子的な情報によって相手を確認したり、通信内容が正しいことを確認・証明することを電子認証という。

正解 ③

- ③適切でない。ネットバンクは、インターネット経由で本店と支店間で金融機関のサービスを効率的に行うものである。
- ①②④⑤適切。

Ⅱ- 1- 20（情報）

知的財産権について述べた次の文章のうち、誤った記述はどれか。

- ①特許法や実用新案法では、人間の知的創造活動の成果である発明や考案を保護している。
- ②半導体集積回路の回路配置は、半導体集積回路の回路配置に関する法律により保護されている。
- ③工業所有権の最大の保護期間は、特許権 20 年であり、実用新案権、意匠権、商標権はすべて 10 年である。
- ④不正競争防止法では、営業秘密の不正な取得・使用、商品の品質・内容を偽る表示などの不正な競争行為を規制している。
- ⑤意匠法では、物品の形状、模様若しくは色彩又はこれらの結合であって視覚を通じて美観を起こさせるものを保護の対象とする。

正解 ③

- ③誤り。実用新案権は 6 年、意匠権は 15 年である。
- ①②④⑤記述のとおり。

Ⅱ- 1- 2 1 (情報)

以下に述べる用語の説明の中で最も不適切と思われるものはどれか。

- ①デジタルデバイド: コンピュータを使いこなす能力の有無によって生じる情報格差
- ②ナレッジマネジメント: 知的財産権を守るために、主要製品の関連特許を戦略的に取得していくマネジメント手法
- ③ビジネスモデル特許: 主としてインターネット上におけるビジネス方法に関連する特許
- ④データマイニング: コンピュータを利用し、膨大なデータの中から役に立つ情報パターンを発見する予法
- ⑤デファクトスタンダード: 市場の競争の結果として定まる事実上の標準

正解 ②

- ②不適切。ナレッジマネジメントとは、ビジネスの目的を達成するために知を共有、活用できるようにする知の管理システムの手法をいう。

Ⅱ- 1- 2 2 (情報)

インターネットで最近よく用いられる次の用語の説明のうち、最もふさわしくないものはどれか。

- ①VoIP: 画像などを送るデータ通信回線と同じ回線に電話などの音声データの送信を統合するネット技術
- ②ブラウザ: ホームページを閲覧するソフトウェア
- ③TCP/IP: 現在最も普及しているインターネットのプロトコル
- ④ポータルサイト: WWW ブラウザを利用する場合、入り口となる Web サイト
- ⑤スパムメール: 電子掲示板への書き込みメール

正解 ⑤

- ⑤ふさわしくない。

Ⅱ- 1- 2 3 (情報)

「あなたが使用しているパーソナルコンピュータ (PC) から発信されたウィルス付メールを受信した。」という連絡を受けた。

このとき、まず最初に行うべき処置を次の中から選べ。

- ①ウィルス駆除ソフトを使って疑わしいPCからウィルスを駆除する。
- ②疑わしいPCの電源を落とす。
- ③ウィルス付メールを受け取った相手に詳細を問い合わせる。
- ④疑わしいPCをネットワークから切り離す。
- ⑤疑わしいPCに保存された重要なファイルのバックアップをとる。

正解 ④

- ④ウィルス拡散防止のため、先ずネットワークから問題のパソコンを切り離す。
PCの電源を落とすと感染ウィルスによりハードディスクのデータが永久に失われる可能性がある。

Ⅱ- 1- 2 4（情報）

人間の心理的な隙についてコンピュータを不正に利用しようとする技術をソーシャルエンジニアリングと呼んでいる。ソーシャルエンジニアリングによる例として最も近いものを①～⑤の中から選べ。

- ①基本ソフトウェアに存在する不具合を攻撃されて、システムに侵入された。
- ②パスワードを書き留めたメモをゴミ箱に捨てたところ、これを使ってシステムに不正アクセスされた。
- ③ネットワークサーバで誤った操作を実行したため、サーバ内の機密情報が漏洩した。
- ④サービス拒否攻撃を受け、ネットワークシステムが機能を停止した。
- ⑤ネットワーク回線を盗聴され、通信内容が漏洩した。

正解 ②

Ⅱ- 1- 2 5（安全）

システムの安全に関する次の記述のうち、誤りと思われるものはどれか。

- ①人間の過失などが原因で信頼性や安全性を損なわないように工夫することは、フルプルーフの考え方である。
- ②信頼性の高い部品の使用やバグのないソフトウェアの開発などにより、設計や製造などにおいて、構成要素の故障が発生にないようにする方法をフォールト

アボイダンスと呼ぶ。

- ③フォールトトレランスとは、システムを構成している一部に不具合が生じても他の部分がそれをカバーして、システムを正常に機能するようにすることをいう。
- ④2 out of 3 とは、3つの系で冗長化システムを構成し、常時は2つの系で動作させ、1つの系に故障が発生したら、残りの系と入れ替えて、システムを継続運転するシステムのことをいう。
- ⑤故障が存在しても機能または性能を縮退しながら要求する機能を遂行し続ける設計上の性質をフェールソフトという。

正解 ④

- ④誤り。「2 out of 3」とは、システムレベルでの冗長システムを構成するために、3台を同時に稼働させて多数決で出力を決める三重多数決システムによる安全制御の方法である。

Ⅱ- 1- 26 (安全)

労働安全衛生法の安全管理者についてのア～オの記述のうち、誤っているものがいくつあるか、その数はどれか。

- ア. 建設業、運送業、製造業では、常時 25 人以上の労働者を使用する場合は、安全管理者を選任しなければならない。
- イ. 労働基準監督署長は、労働災害を防止するため必要があると認めた時は、事業者に対して、安全管理者の増員、または解任を求めることが出来る。
- ウ. 安全管理者は、選任すべき事項が発生した日から、14 日以内に選任する必要がある。
- エ. すべての安全管理者は、その事業場で専属の者でなければならない。
- オ. 建設業では、常時 300 人以上の労働者を使用する事業場においては、安全管理者のうち少なくとも一人は、選任の安全管理者でなければならない。

- ① 1 個 ② 2 個 ③ 3 個 ④ 4 個 ⑤ 5 個

正解 ②

- ②「ア」と「エ」の2個が誤り。

- ア. 安全管理者の選任は常時 50 人以上の労働者を使用する場合に要する。
- エ: 専属の安全管理者は1名のみで可能である。

Ⅱ- 1- 27（安全）

リスクを特定（identify）する方法として不適切なものを次の中から選べ。

- ①組織活動・機能の点検および分析
- ②事例調査
- ③組織内における討論
- ④組織外からの助言
- ⑤リスク対応原価調査

正解 ⑤

⑤不適切。リスク対応原価調査は、リスク特定および分析・評価の完了後に実施する事項である。

Ⅱ- 1- 28（安全）

ア～オに示す用語の中で、OHSAS 18001：1999（労働安全衛生マネジメントシステム）で定義されているものはいくつあるか、その数を選べ。

- ア. 安全 イ. 事故 ウ. リスク エ. 危険源 オ. 環境
- ① 1 個 ② 2 個 ③ 3 個 ④ 4 個 ⑤ 5 個

正解 ④

④4 個

オ. 環境：大気、水質、土地、天然資源、植物、動物、人およびそれらの相互関係を含む、組織の活動を取りまくもの。

Ⅱ- 1- 29（安全）

リスクの対策には一般に4つの方法がある。次の中から最もふさわしくないものはどれか。

- ① 保有 ② 削減 ③ 監視 ④ 移転 ⑤ 回避

正解 ③

③ふさわしくない。「監視」は、リスク対策の方法・選択肢にはない。

Ⅱ- 1- 3 0 (安全)

発生確率が低いが被害規模の大きなリスクに関わる説明として、次の中から適切でないと思われるものはどれか。

- ①リスクの該当例として、大規模な自然災害などがある。
- ②しばしば、低減対策が実施困難な場合あるいは費用対効果が小さい場合がある。
- ③移転対策が取られることも多いが、民間の損害保険が存在しないリスクもある。
- ④リスクを保有し、緊急時対応計画を充実させる対策も選択肢の1つである。
- ⑤効果的な削減対策として、日常的な労働安全活動があげられる。

正解 ⑤

- ⑤適切でない。日常的な労働安全活動は、事故など労働災害を削減させることが目的であり、事故以外の被害規模の大きなリスクは削減できない。

Ⅱ- 1- 3 1 (安全)

米国ニューヨークでは、1994 年から警察官 5,000 人を採用し、徹底した徒歩パトロールと軽微な犯罪の取り締まりを行ったところ、殺人や強盗など重大犯罪を減らすことができた。ビルの割られた窓ガラスを直していくことから始められたため、「割られた窓理論」と呼ばれている。この理論の考え方と最も近い考えにあるものを次の中から選べ。

- ①階層分析法 ②ハインリッヒの法則 ③HAZOP
- ④THERP ⑤ジップの法則

正解 ②

Ⅱ- 1- 3 2 (安全)

フェールセーフ設計の考え方として適切なものを次の中から選べ。

- ①想定以上の負荷が加わっても破壊や停止しないよう、システム全体に強度を持たせる。
- ②部材の耐久時間や回数を予め評価しておき、破壊や停止に至る前に定期的に交換する。
- ③人間の判断・行動の特徴を踏まえ、間違いを起こさないような簡潔な操作系統とする。

- ④1つの部材が破壊しても、その破壊がシステム全体に大きな影響を与えないようにする。
- ⑤高度な定期点検により部材の小さな損傷を発見し、システム全体に影響が及ぶ前に交換する。

正解 ④

④適切。

Ⅱ- 1- 3 3（環境）

次のリサイクル法の中で、平成15年7月現在でまだ施行されていないものはどれか。

- ①自動車リサイクル法 ②家電リサイクル法 ③建設リサイクル法
④容器包装リサイクル法 ⑤食品リサイクル法

正解 ①

Ⅱ- 1- 3 4（環境）

次の各選択肢に示す2つの項目について、両方とも法令に基づく「環境基準」が定められているものはどれか。

- ①悪臭、大気汚染 ②騒音、貴重生物 ③地盤沈下、景観
④土壌汚染、水質汚濁 ⑤振動、日照障害

正解 ④

- ④土壌汚染と水質汚濁について環境基準が定められている。
- ①②③⑤大気汚染、騒音、振動については環境基準が定められているが、他は定められていない。

Ⅱ- 1- 3 5（環境）

ISO 14001 について説明した以下の文章のうち、正しいものはどれか。

- ①ISO14001 にとって、利害関係者は顧客である。
- ②国際的に活動する企業には ISO14001 取得が義務づけられている。
- ③ISO14001 は JIS 規格化されている。

④ISO14001では、緊急事態への対応は重要ではない。

⑤ISO14001の認証は、それを受けた企業の製品は環境によいことを保証している。

正解 ③

③正しい。JIS-Q-14001として規格化されている。

①②④⑤誤り。

Ⅱ- 1- 3 6 (環境)

廃棄物処理法に関する以下の説明の中から正しいものはどれか。

①オフィスから出る廃棄物はすべて産業廃棄物である。

②廃棄物は大きく分けて、一般廃棄物と産業廃棄物と特別管理廃棄物の3種に分類される。

③事業活動に伴って出た廃棄物はすべて産業廃棄物である。

④20種類の産業廃棄物が定められている。

⑤原子力発電所から出る放射性物質を特に厳しく規制している。

正解 ④

本問題は、当初④において「19種類」の産業廃棄物と記述されていたが、意図に沿って、ここでは「20種類」に変更して出題した。

④正しい。

Ⅱ- 1- 3 7 (環境)

有害廃棄物の国境を越える移動を規制する国際条約は次のうちどれか。

①ワシントン条約

②バーゼル条約

③ヨハネスブルク条約

④リオデジャネイロ条約

⑤パリ条約

正解 ②

②バーゼル条約がこの条約である。

①ワシントン条約：絶滅のおそれのある野生動植物の種の国際取引に関する条約

③ヨハネスブルク条約：残留性有機汚染物質（POPs）に関するストックホルム条約外交会議が採択した条約

④リオデジャネイロ条約：地球サミット「環境と開発に関する国連会議」で155

ヵ国が署名した「気候変動に関する国際連合枠組条約」のこと。

⑤パリ条約：戦争放棄に関する条約（不戦条約）。

Ⅱ－ 1－ 3 8（環境）

環境基本法についての次の記述のうち誤りはどれか。

- ①基本理念の1つに国際的協調による地球環境保全の積極的推進がある。
- ②国民の環境の保全に係る責務を明らかにしている。
- ③環境負荷の少ない持続的発展の可能な社会の構築が規定されている。
- ④世代を超えた環境権規定は導入されていない。
- ⑤環境 NGO、環境 NPO の参加の権利が確立されている。

正解 ④

④誤り。世代を超えた環境権についても環境の恵沢の享受世代を超えて、将来に亘って継承されるべきであり、次のように規定されている。「現在及び将来の世代の人間が健全で恵み豊かな環境の恵沢を享受するとともに人類の存続の基盤である環境が将来にわたって維持されるよう適切に行わなければならない。」また、環境基本法第15条に基づいた環境基本計画の柱は、「循環」「共生」「参加」「国際的取り組み」の4つである。

Ⅱ－ 1－ 3 9（環境）

ライフサイクルアセスメント（LCA）に関する次の記述のうち誤っているものはどれか。

- ①環境影響評価を定量的に行う手法の1つである。
- ②資源採取から製造・輸送・使用・廃棄などといったすべての工程を扱う。
- ③リサイクル工程を対象として含む場合もある。
- ④製品については適用できるか、サービスには適用できない。
- ⑤ISO14040 によって定義付けられている。

正解 ④

④誤り。流通、使用、廃棄のサービスについても適用される。

Ⅱ- 1- 40 (環境)

次の言葉は ISO 14001 で定義されている用語であるが、その用語の説明が最も適切なものはどれか。

- ①環境：大気、水質、土地のこと
- ②環境影響：組織の活動、製品又はサービスから生じる、環境に対するあらゆる変化
- ③環境方針：環境改善に向けて、環境パフォーマンスに関連した具体的な内容を現場が定めた文書
- ④利害関係者：環境政策で被害を受けたすべての個人
- ⑤環境マネジメントシステム：環境方針を作成するシステム

正解 ②

②適切。

①③④⑤不適切。